

Visual Computing 論文テンプレート

Anonymous Authors



図1 ティザー画像のキャプションをここに記述する.

概要

本テンプレートは、コンピュータグラフィクス及びその周辺技術に関する学術シンポジウム Visual Computing への投稿原稿の執筆のために作成されたものである。LaTeX 版と Word 版が用意されており、どちらを使用しても良い。

1 原稿作成における注意事項

投稿時の原稿には著者名、所属、謝辞などは一切記入しないこと。Word から PDF を作成した場合、文書のプロパティに著者を特定できる情報が入ることがあるが、そのような情報は削除すること。

2 テンプレートの使用例

本テンプレートを用いて原稿の本文を記述する際の例を下記に示す。なお表の詳細なフォーマットや参照に用いるコマンド^{*1}などは厳密に従う必要はない。

インライン数式は $\mathbf{x} \in \mathbb{R}^n$ などのように記述する。ディスプレイ数式は

$$\mathbf{x}^* = \arg \max_{\mathbf{x} \in \mathcal{X}} f(\mathbf{x}) \quad (1)$$

などのように記述する。数式は式 (1) などのように参照する。図は図 1 や図 2 などのように参照する。表は表 1 などのように参照する。セクションは第 2 節などのように参照する。参考文献は [2, 3] などのように参照する。URL は <https://www.siggraph.org/> のように記載する。

3 テンプレートの詳細

3.1 テンプレートの実装

vc クラスファイルは bxjsarticle クラスファイルを基礎としており、pLaTeX, upLaTeX, LuaLaTeX での利用をサポートしている。このクラスファイルでは次のパッケージ

^{*1} ここでは `cleveref` パッケージが提供する `cref` コマンド [1] を利用している。



図2 図のキャプションをここに記述する.

表1 表のキャプションをここに記述する.

	Our method	XXX et al.	YYY et al.
Case 1	95.4%	91.2%	92.4%
Case 2	97.5%	92.1%	91.2%
Case 3	90.3%	90.9%	82.5%
Mean	94.4%	91.4%	88.7%

をロードしている: `url`, `hyperref`, `hycap`, `booktabs`, `graphicx`, `xcolor`, `amsmath`, `amssymb`, `array`, `natbib`, `bxpapersize`, `environ`, `titlesec`, `indentfirst`.

3.2 投稿時の著者情報の削除

vc クラスファイルでは、投稿時に著者情報を一時的に削除するためのオプション `anonymous` が用意されている。このオプションを使用するには、テンプレートファイルの冒頭の

```
\documentclass{vc}
```

となっている部分を

```
\documentclass[anonymous]{vc}
```

のように変更すれば良い。このオプションを使用することで、著者名 (`authors` 環境および `plainauthors` 環境で記入した内容) が自動的に “Anonymous Authors” に差し変わり、また著者所属およびメールアドレスが非表示になる。

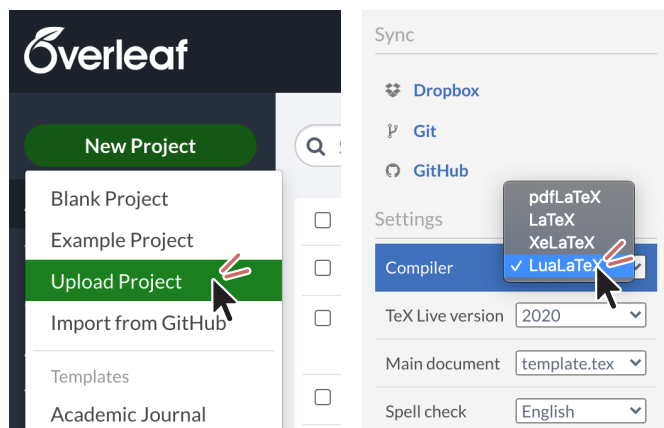


図3 Overleaf で本テンプレートを使用する際の手順。

3.3 English Support

This template is targeted at the Japanese language, but it also provides an option to support English manuscripts. This support can be enabled by passing `english` as the class option; that is, put

```
\documentclass[english]{vc}
```

at the beginning of the source code.

3.4 Overleaf 環境での使用

本テンプレートはローカル環境での使用に加えてオンライン環境の一つである Overleaf^{*2}での使用もサポートしている。Overleaf で使用する場合、まず “New Project” メニュー下にある “Upload Project” 項目を選択^{*3}し、予めダウンロードしておいた本テンプレートの ZIP ファイルをアップロードする(図3, 左)。続いて, “Menu” をクリックした際に現れるウィジェットの “Settings” 欄の “Compiler” 項目の値について, デフォルトでは pdfLaTeX となっているところを, LaTeX あるいは LuaLaTeX へと変更する(図3, 右)。

3.5 バグ報告・改善提案など

本テンプレートは GitHub^{*4}上で管理されている。バグ報告や改善提案などは GitHub を通して誰でも行うことができる。

参考文献

- [1] Latex/labels and cross-referencing - wikibooks, open books for an open world. Last checked: 2021-03-07. [Online]. Available: https://en.wikibooks.org/wiki/LaTeX/Labels_and_Cross-referencing
- [2] Y. Gingold, A. Shamir, and D. Cohen-Or, “Micro percep-

tual human computation for visual tasks,” *ACM Trans. Graph.*, vol. 31, no. 5, pp. 119:1–119:12, 2012.

- [3] L.-Y. Wei and M. Levoy, “Fast texture synthesis using tree-structured vector quantization,” in *Proc. SIGGRAPH 2000*, 2000, pp. 479–488.

^{*2} <https://www.overleaf.com/>

^{*3} ここでは 2021 年 3 月時点でのユーザインタフェースに基づき説明している。

^{*4} <https://github.com/visual-computing-symposium/paper-template>